

平成24年度第1回芦屋市スポーツ推進審議会会議要旨

日 時	平成24年8月10日(金) 16:00~17:15
場 所	芦屋市役所北館 4階 教育委員会室
出席者	<p>会 長 岡田 明 副会長 西田 俊一 委 員 古津 純子, 比嘉 悟, 山口 泰雄, 長野 良三, 平野 貞雄, 中村 整七, 石田 要, 野島 寛 (2名欠席) 事務局 福岡 憲助教育長, 西本 賢史社会教育部長, 木高 守スポーツ・ 青少年課長, スポーツ・青少年課(権藤 弘之, 大西 貴和, 寺本 三恵子, 石原 孝夫)</p>
会議の公表	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 公 開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分公開 < 非公開・部分公開とした場合の理由 > </p>
傍聴者数	0人

1 開 会

2 委嘱状授与

教育長より, 委員10名に委嘱状授与(欠席2名)

3 教育長挨拶

4 出席者自己紹介

委員10名及び教育委員会職員(事務局)7名

5 会長, 副会長選出(審議会条例第5条に基づく)

会長に岡田 明委員, 副会長に西田 俊一委員を選出

6 新会長, 新副会長挨拶

7 議 事

・委員10名の出席により審議会条例第6条第2項の規定により, 本審議会成立

・情報公開条例第19条(保有個人情報の開示義務)の規定により議事録等公開を確認

岡田会長 議題(1)「芦屋市民スポーツ意識調査」について。

芦屋市では, 平成13年と19年(5年毎)の2回の意識調査を実施しており, 今回は3回目となります。

本調査については, 本年2月の芦屋市スポーツ推進審議会で, 「調査内容検討部会」を設置し, 山口委員, 西田委員と私岡田の3人のメンバーで調査内容の検討をしてみました。

それでは, 始めに, 調査の概要を事務局から説明し, 内容検討部会から, 山口委員に調査内容の説明をお願いします。

事務局(木高) 「芦屋市民スポーツ意識調査」の概要資料(別紙)を基に説明

山口委員 「芦屋市民スポーツ意識調査票」の資料を基に説明

岡田会長 それでは、只今の概要及び内容の説明に対して、何かご質問やご意見がございましたらお願いします。

野島委員 今回3回目という事ですが、先の2回の意識調査結果で、「こうなった」とか「…しました」という、成果をお聞かせください。

岡田会長 一番関わってこられた山口委員どうでしょうか。

山口委員 まずその成果は、一番大事なのはスポーツ実施率のところ、どのぐらいの市民が週一回以上の割合で運動・スポーツを実施しているか、という質問でいくと、週一日程度を見ると、国の調査では2000年で35%でした。県では37%の時、芦屋では第1回調査で56%で、2回目は53%でした。芦屋は相当高い、それだけ芦屋の運動・スポーツ実施率が高いことがわかる。これから見ても、モデル的な事業をされていることがひとつあると思う。それから市のスポーツ行政に対する要望を見ますと、身近で、手軽に出来るスポーツ教室・レクリエーションイベントに対する要望が強い、事務局から配布されているイベント資料を見ますと、「運動不足解消とウォーキングクリニック」・「初心者のためのマラソンクリニック」・「新体力テスト測定会&健康・体力づくり相談」・「秋のファミリースポーツのつどい」と、このように調査で市民のニーズの高いものがスポーツ行事として行なわれている。これが成果だと思う。他に芦屋で人気のあるスポーツがわかる、テニス・ゴルフ・ウォーキング等の施設で行なわれており、また、今後の施設整備に役立つ。どの程度市民が現状行動しているか、態度を持っているか、要望を持っているかを受けて、スポーツ政策・事業に反映されていくことが成果ではないかと思えます。

岡田会長 調査に基づいて、基本計画が作られていますので、今の説明のとおりだと思います。他に質問はありますか。

(質問なし)

では、議題(1)はこれで終わります。

岡田会長 次に、議題2「芦屋市の実情に即した新たなスポーツ推進の計画について」(諮問)について (諮問内容は別紙)

芦屋市のスポーツ計画はすでに、スポーツ・フォー・エブリワンをコンセプトに平成15年3月に策定し、その後、社会情勢やスポーツを取り巻く状況の変化を踏まえ、前期5か年の検証と2回目の市民スポーツ意識調査を実施し、本審議会からの提言も踏まえ、平成20年6月に後期5か年計画を策定し現在に至っています。本年はこの計画の最終年となることから、10か年の検証と第3回目の市民意識調査の実施などから、新たな方向性を出されると聞いています。それでは事務局からお願いします。

事務局(権藤) それでは教育長から諮問させていただきます。

(福岡教育長が、芦屋市スポーツ推進計画の策定について(諮問)の文章を読み、会長に手渡す。)

岡田会長 只今、福岡教育長から「芦屋市の実情に即した新たなスポーツ推進の計画」

策定のために本審議会に諮問され、平成25年3月を目途に答申をまとめるということのご依頼がありました。本審議会としてお受けするということがよろしいでしょうか。このことについて、何かご質問などございますか。

(質問なし)

岡田会長 それでは、なかなか大変な作業で、先ほど山口委員から説明がありましたが、すでに芦屋市は兵庫県下では最先端を行っており、すでに基本計画を作られて10年たって改めてやろうという、このような市は私が知ってる限り少ないと思う。このような中で、諮問をいただいて、検討し答申させていただくようにするということが、この審議会は意味があると思います。是非検討して答申させていただきたいと思います。皆様よろしくご協力をお願いします。

承認の拍手をいただけますか。(全委員、拍手により承認)

承認いただきましたので、諮問に対して答申させていただくことを決めましたが、それぞれの委員が好きなようにする訳にはいきませんので、過去の例に従いまして、この審議会の中から「調査研究部会」を設置したいと思えます。先ほどの概要の中にもございましたので、設置させていただきたいと思えますが、事務局のほうで提案がありますか。

事務局(木高) 会長がご提案されました、「調査研究部会」でございますが、山口委員、西田委員、岡田会長と古津委員にお願いしたいと考えています。

岡田会長 すでに、山口委員、西田委員と私、岡田は、調査内容の検討を行ってきました。そこにスポーツ推進委員会長の古津委員に加わっていただいて、4名で「調査研究部会」を進めていきたいと思えますが、よろしいでしょうか。よろしければ拍手でご承認をお願いします。(全委員、拍手により承認)

それでは、この4名で原案を考えて出させていただきたいと思えます。

平野委員 先ほど市民意識調査についての概要にもとづいてご説明いただいて、その6に「調査研究部会」の設置について位置づけられています。意識調査についての調査内容の検討だけではなくて、いま諮問を受けたスポーツ推進の計画についての調査研究も行っていくことですね。

岡田会長 意識調査のほうは、調査内容検討部会として3名でやってまいりましたが、今度は、諮問を受け、答申に向けて「調査研究部会」を作らせていただきたいと提案しました。概要の中の6に「調査研究部会」設置とありますが、おっしゃるとおり、分けて考えたいと思えます。

会 長 本日の議題3「その他」です。

何かご質問、ご意見がございましたらお願いします。

平野委員 事務連絡になるのかも知れませんが、今後の日程、「調査研究部会」とこの審議会はどの程度の頻度で開かれるのか。審議会と調査研究部会の関係について教えてください。

会 長 事務局のほうからお願いします。

事務局(権藤) 調査につきましては10月中に終えまして、概要にありますように、神戸大学の山口先生の研究室で分析をしていただき、調査研究部会との調整も

行って、12月の末までには調査をまとめていきたい。山口委員からも方向性を出していただいています。

そこに、平野委員からご質問がありましたように、調査の実施だけでなく、その他いろいろなスポーツ現況調査、いわゆる子どもの体力のこと、市民のスポーツ活動状況、障がい者スポーツのことや、施設のことなど、いろいろな分野の現況を把握しながら、答申原案を少しずつまとめていきたい。できましたら12月末から1月にかけて、2回目の審議会を開かせていただけたら幸いと思っています。その先につきましてはもう少し日程的につめる必要があり、年度内に3回の審議会を開きたいと考えています。

目途としては、3月には答申がこの審議会からいただければと事務局では思っています。

平野委員 調査研究部会の中では濃密なご議論をされると思うんですが、2回目の審議会において、調査研究部会のメンバー以外の委員がついていけるような議論になるのかどうなのかがイメージ的に持てないのだけれど、調査研究部会の4名の皆さんにお任せという訳にもいかないと思うので、審議会当日に資料をいただくのではなく、事前に資料を提供いただくことで、中身を理解し、自分のものに出来ると思いたいますがいかがですか。

事務局(権藤) 十分なご議論をしていただけるように、資料を前もって提供しながら、調査研究部会、審議会を進めてまいりたいと思います。

山口委員 調査回収が10月中なので、12月中旬までに何とかしたい、最初に出てきた実施率等を審議会委員に見てもらおうようにして、2回目の審議会を12月中旬ごろにしたほうがよいのではないかと思います。

事務局(権藤) 議会の関係もありますが、早めに各委員と調整しながら、進行に空白がないようにまいりたいと思います。

会 長 他に何かご意見ご質問ございますか。無いようですので、本日の私の議長としての役割は終わり、事務局にお返しします。

事務局(権藤) 最後に本日のお礼のご挨拶を、西本社会教育部長からさせていただきます。終わりたいと思います。

西本部長 お礼の挨拶

以 上